



平成29年8月7日

各位

上場会社名 東京インキ株式会社
 代表者 代表取締役社長 大橋 淳男
 (コード番号 4635)
 問合せ先責任者 執行役員管理部門副部門長兼理財部長 佐藤 健二
 (TEL 03-5902-7652)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,050	350	450	300	11.10
今回修正予想(B)	22,100	800	950	660	24.42
増減額(B-A)	50	450	500	360	
増減率(%)	0.2	128.6	111.1	120.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年3月期第2四半期)	21,613	582	696	446	16.52

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,500	800	1,000	660	244.17
今回修正予想(B)	44,500	1,250	1,500	1,040	384.80
増減額(B-A)	0	450	500	380	
増減率(%)	0.0	56.3	50.0	57.6	
(ご参考)前期実績(平成29年3月期)	43,949	1,181	1,465	1,015	37.58

修正の理由

売上高につきましては、現在のところ売上構成の変化はあるものの、平成30年3月期第2四半期(累計)および平成30年3月期通期共に、ほぼ前回発表予想通りに推移する見込みであります。

利益面につきましては、平成30年3月期第2四半期(累計)において、化成品事業の合成樹脂用着色剤の自動車用着色製品、食品シート用着色製品、包装フィルム用機能製品の受注が好調に推移したこと、および原材料価格が小幅上昇に留まる見込みにより、前回発表予想の営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益をそれぞれ上方修正することといたします。

平成30年3月期通期においては、下期において当初予測した原材料価格動向が想定されますが、平成30年3月期第2四半期(累計)での増益を維持し、前回発表予想のそれぞれの利益を上方修正することといたします。

(注)本資料に記載されている業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。また当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

以上